

平成19年道徳教育指導者養成研修(中央指導者研修)

研修報告

平成19年9月11日(火)

中央指導者研修

- 1. 研修内容
- 2. 道徳教育への関心の高まり
- 3. 道徳教育の現状と課題(①心の活力②心のノート)
- 4. 道徳の時間の実践的指導力
(自らの取組と重ね合わせて)
- 5. 他の教育活動との関連

自己研修

- 道徳と向き合う
- これから

1 研修内容

● 課題協議

①「道徳教育の現状と課題」

(文科省初等中等教育局教育課程課教科調査官 永田繁雄)

②「実践活動や体験活動を通した道徳教育」

(文科省初等中等教育局教育課程課教科調査官 杉田 洋)

③「豊かな心を育てるこれからの道徳教育」

(兵庫教育大学 特任教授 小寺正一)

④「若者の感性」

(財団法人国際教育映像協会理事 富山謙一)

⑤「研修講師となるために」

(文科省初等中等教育局教育課程課教科調査官 谷田増幸)

研究協議

「道徳教育の充実にむけて」

(文科省初等中等教育局教育課程課教科調査官 永田繁雄)

(文科省初等中等教育局教育課程課教科調査官 谷田増幸)

小・中学校部会協議

「学習指導要領の趣旨を生かした道徳の時間の充実への取組」

(文科省初等中等教育局教育課程課教科調査官 永田繁雄)

演習

①「道徳教育の問題点・課題～規範意識の育成～」

②「学校全体で取り組む道徳教育」

(岡山市立西大寺小学校校長 大野光二)

③「道徳の授業づくりと道徳教育の評価」

(岡山市立西大寺小学校校長 大野光二)

④「学習指導要領の趣旨を生かした道徳の時間の充実への取組」

「具体的な道徳教育実践への取組方法等～道徳の時間の学習指導案の作成～」

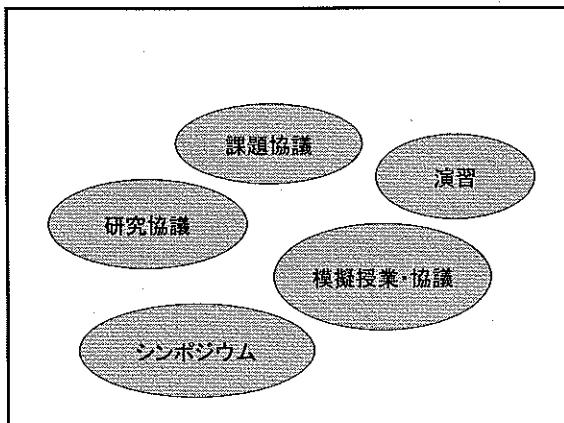
●模擬授業・協議

「具体的な道徳教育実践への取組方法等～模擬授業の発表・協議」

●シンポジウム

「学校、家庭、地域社会の積極的な連携による道徳教育の推進に向けて」

(兵庫教育大学 特任教授 小寺正一)



2. 道徳教育への関心の高まり

- 子ども達の規範意識の低下
 - いじめなどの問題の深刻化
 - 生命尊重の心の希薄化
 - 家庭や地域の教育力の不安
- ↓ ↑
- 改正教育基本法の施行
 - 学校教育法改正案の審議
 - 教育再生会議「第二次報告」
 - 学習指導要領の改定期



道徳教育への関心の高まりを重ねて

教育改革の時代の力強い道徳教育を

- 子どもの心の活力を豊かにはぐくむ道徳教育は、いまやかつてなく大きな期待を寄せられている。
- 子どもの学力形成をも含む人間形成を担う、私たち教師の大きな教育課題である。
- 道徳教育のより大きな可能性の扉を開くときがきた

3. 道徳教育の現状と課題

- 1. 子どもの「心の活力」が弱っている傾向をどう克服するか
- 2. 心の教育や道徳教育の視点から様々な教育課題をとらえる
- 3. 道徳教育を考えるときに大切にしたい方向
- 4. 特質が生き、力のある道徳の時間をつくる
- 5. 配布6年目の子どもの教材「心のノート」をプラス志向で生かす
- 6. 道徳教育の改善の方向
- 7. いよいよ特設50周年が目前。道徳教育を、より確かな方向へ…

①子どもの心の活力を取り戻すこと

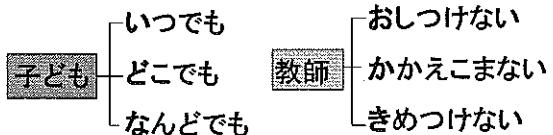
- 子どもの心のエネルギーが萎えてきて、「確かな学力」を支え切れていない。
- 植物の実りが目に見えて少ない時は、見えない根っこを想像する必要がある

心の根っこをより確かなものにするには

心の活力が弱くなった状況や原因を明確にする。
学校全体で何ができるか、道徳の時間だからこそ担えるものは何か、家庭や地域社会と連携して行うべきものは何かなどについて、多面的に検討をする

②配布6年目の子どもの教材「心のノート」をプラス志向で生かす

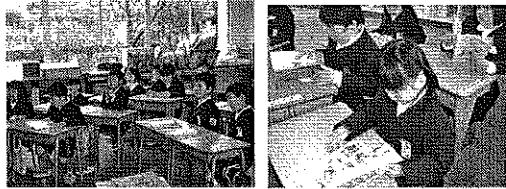
- 大人が、プラス志向で受け止めて、肩の力を抜いて楽しみながら生かそう。
- 全体で共通理解をして、共通の方針をもって、学年・学級の創意工夫を進めよう。



心のノートを教育活動に広く生かそう

- 1. きっかけとしての取組「まずやってみよう」
 - ①道徳の時間の一部で生かす
 - ②学校生活の中で取り上げる
朝の会、帰りの会、○○タイムなど
 - ③家庭に持ち帰るときをつくる
- 2. 広げるための取組「活用を広げよう」
教育活動全体へと広げる
 - ①各教科、特別活動、総合的な学習の時間などで生かす
 - ②学校や学級の掲示環境などに生かす
 - ③家庭への通信類や保護者会などで生かす
- 3. 発展的な取組

こころのノートとの出会い



心の教育・道徳教育のつながりと、道徳の時間の位置づけを押さえる

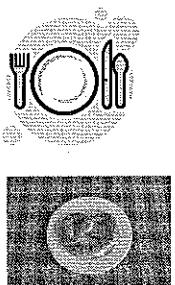
- 心の教育…幅広い捉え方と、道徳教育に重ねる捉え方
- 道徳教育…心の教育を基盤として、子ども一人一人の道徳性を育てる。
- 「道徳の時間」…道徳教育のかなめとして、計画的・発展的な指導を通して、道徳的価値の自覚を深め、道徳的実践力を育てる。

心を育てる教育は「○○○○○○」

- 私が小学生の頃、約10日間の「農休み」と呼ぶ農繁休暇が残っていた。……そのとき植えた苗の場所は、稲刈りの時までわすれない。その後も、夏の草取り、秋の稲刈りや脱穀に駆り出された。……
- その後、教育に携わるようになってから、子どもの心を育てることは、この米作りに似ていると感じた。深く耕し、じっくりと手塙にかけることで、稻は根を深く張り、実りがもたらされる。決して、一朝一夕には育たない。種もみをまき、田植えをするのは、こどもの心に植え付けることであり、「教える」ことである。そして、こども自身がそこから自分を力強く伸ばすように心を配るのは、「育てる」ことである。
- 教育は、もともと、腰の入った「スローフード」なのである。
永田先生

時間の確保と内容の充実

- まず、35のお皿を準備すること
- そのお皿にどんな料理を並べるか、料理次第で子どもはかわってくる



4. 道徳の時間の実践的指導力を高めよう (六つの引き出し)

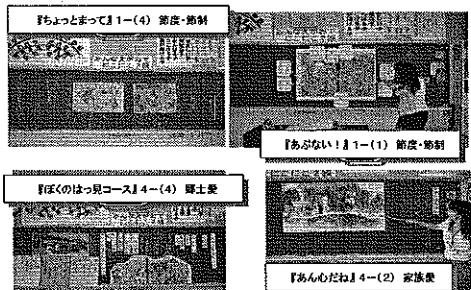
- 1. 資料提示の工夫
- 2. 発問の工夫
- 3. 話し合いの工夫
- 4. 表現活動の工夫
- 5. 書く活動の工夫
- 6. 板書の工夫

1. 資料提示の工夫

- ★想像、共感をかき立て、子どもを道徳の世界へ引き込む
- ・大型絵や紙芝居などを用いる
 - ・パネルシアター
 - ・黒板を劇場の舞台のようにして掲示
 - ・テレビ、プロジェクター、録音等の視聴覚機器
 - ・補助資料(実物や写真、効果音等)を生かす
 - ・地域講師等の参画を得る方法

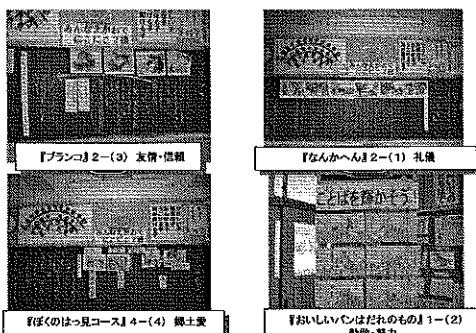
1. 資料提示の工夫

資料提示の工夫【大型絵】



1. 資料提示の工夫

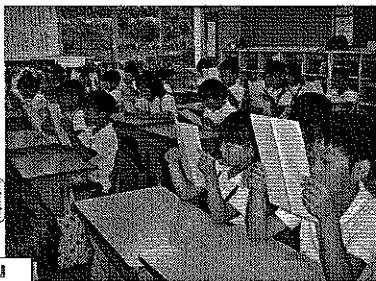
資料提示の工夫【場面絵・紙芝居】



1. 資料提示の工夫

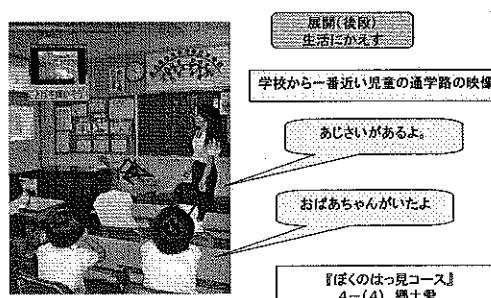
子どもを道徳の世界に引き込む工夫

資料
主人公が当面で
お年寄りに手紙を書く
そのお年寄りから気持ちの
こもった返事が来る
↓
教師が読まずに
一人一人が、自分が返事を
もらつたつもりで手紙を読む
『心の中のありがとう』
2-(4) 感謝



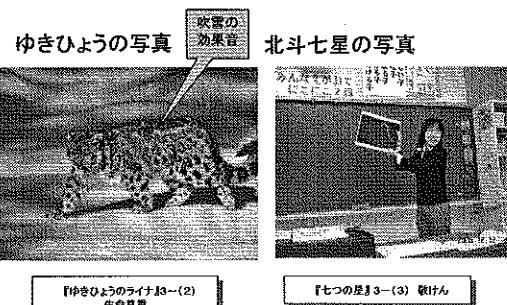
1. 資料提示の工夫

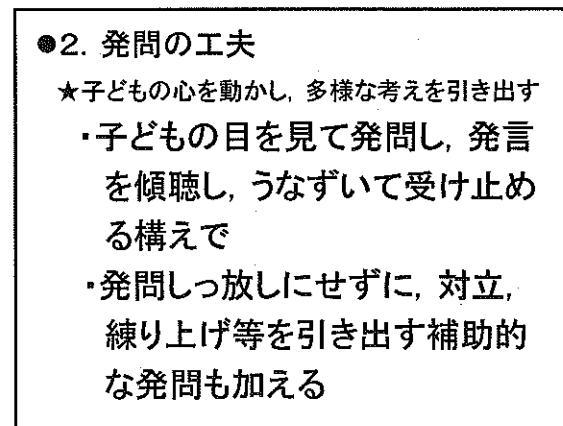
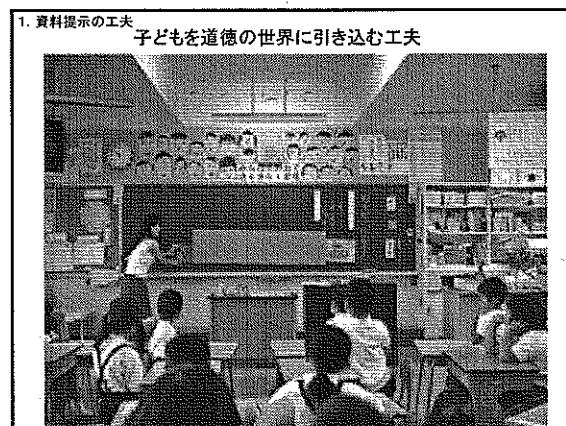
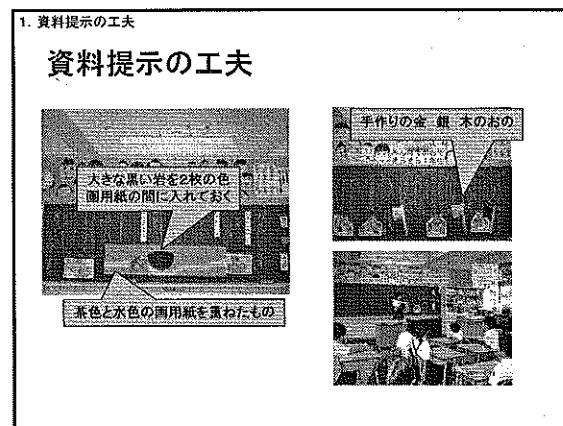
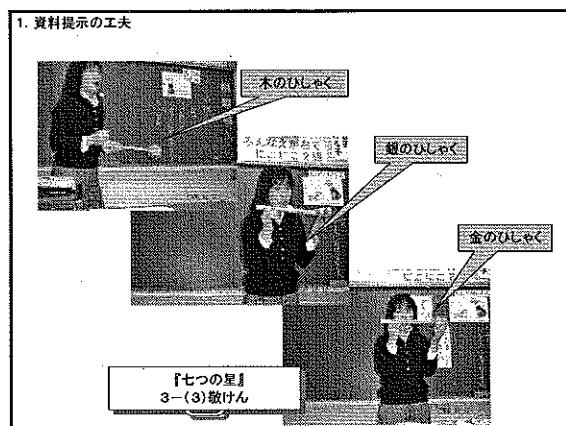
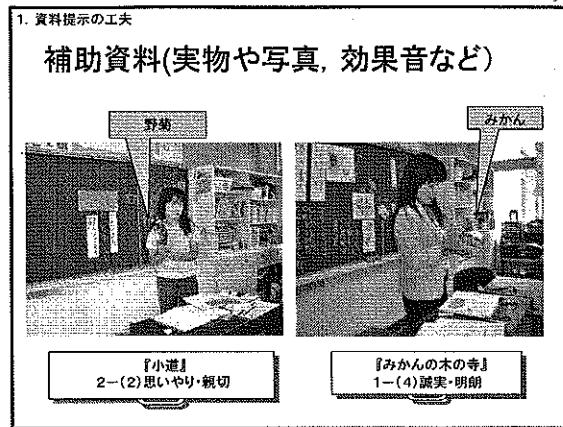
視聴覚機器の利用(ビデオ)



1. 資料提示の工夫

補助資料(実物や写真、効果音など)





3. 話し合いの工夫

★子ども相互に多様な考え方を学び合い、深め合う

☆対応の工夫…心の様子や考えの立場の色、類別、グラフ等による視覚化意図的指名

☆場づくり……座席配置で立場を鮮明にするペアを組んだ話し合い
全体討議的な形態、グループ討議的な形態

3. 話し合いの工夫

場作り コの字型



4. 表現活動の工夫

ペアトーク



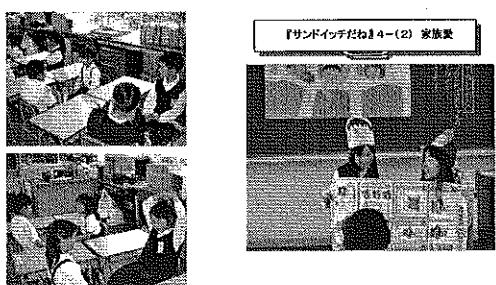
4. 表現活動の工夫

★一人一人の考えが引き出され、一層深められる

- ・役割演技
- ・動作化
- ・疑似体験活動
- ・劇化
- ・人形劇

4. 表現活動の工夫

ペアトークから役割演技

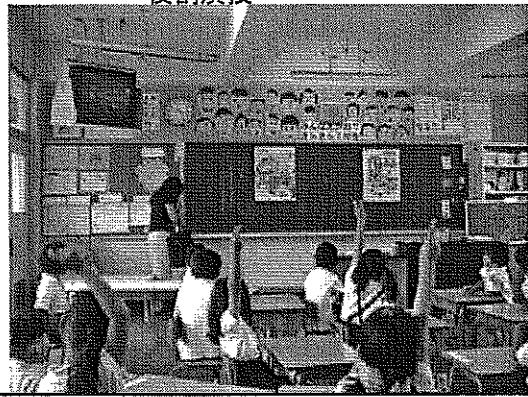


4. 表現活動の工夫

役割演技



4. 表現活動の工夫 役割演技



5. 書く活動の工夫

★個別化の中で、個性的な考えが深められる

- ・吹き出しをつけた形式
- ・自分のことを伝える手紙の形式
- ・作業的、ゲーム的な内容を組み入れた形式
- ・自己評価欄を置いた形式
- ・絵や記号などでかく形式

書く活動のよさ

- 書くことによって、自分の考えを整理してはっきりしたものにすることができる
- 静かに自分の生活を見つめることにより、今まで気づかなかつた自己に気づくことができる。
- 発言することに消極的な児童生徒も、書くことで全体発表が容易になる。
- 児童生徒の心の動きを把握できる。
- 心の記録になる。

5. 書く活動の工夫

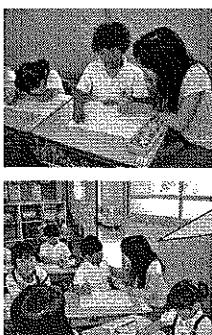
書く(話す)活動



『サンドイッチだね』4-(2) 家族愛

5. 書く活動の工夫

書くことへの支援



6. 板書の工夫

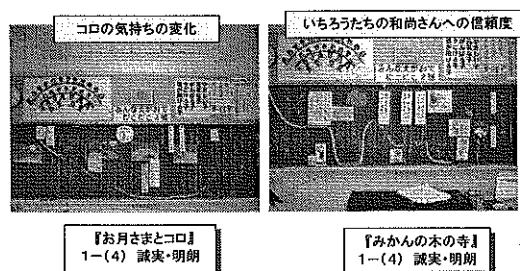
★子どもの思考を深める

共通の「ノート」として生かす

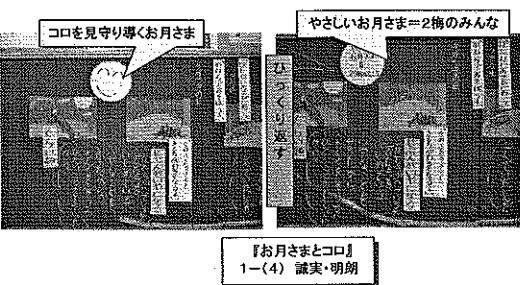
- ・話し合いの中心部分を特にクローズアップした構成
- ・意見の違いが捉えやすく類別化、類型化されて示された構成
- ・子どもが参画できる構成
- ・黒板を劇場のようにした構成
- ・場面絵や顔絵、心情図や心情曲線などを生かした構成

6. 板書の工夫

【心情曲線】

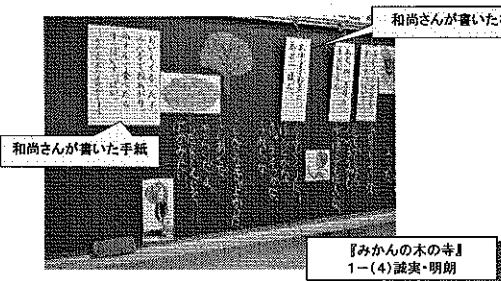


6. 板書の工夫



6. 板書の工夫

【大事な会話を提示】



道徳教育は教育活動全体の中で

- 教科との関連
- 特別活動との関連
- 体験活動との関連……

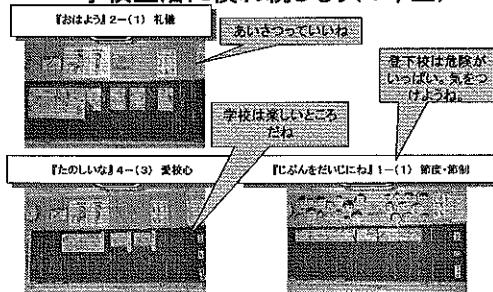


プログラム学習



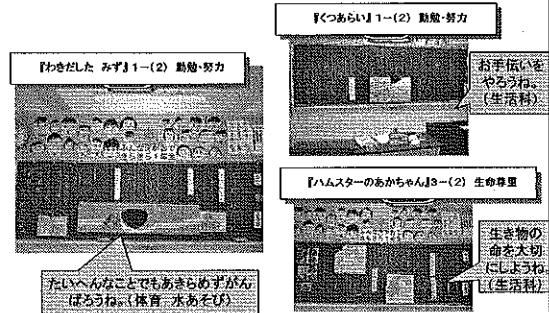
他の教育との関連

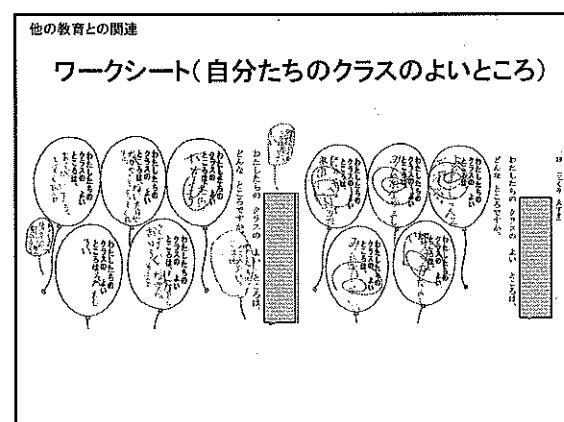
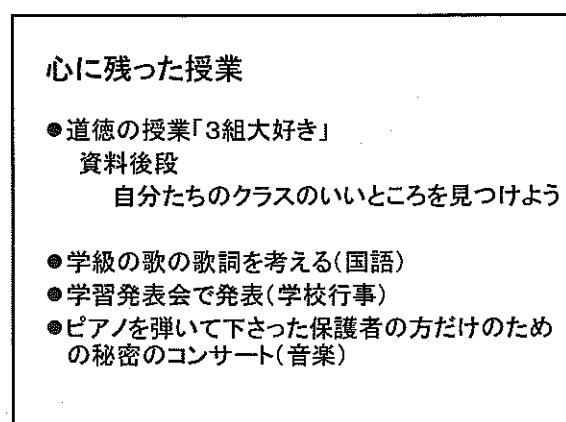
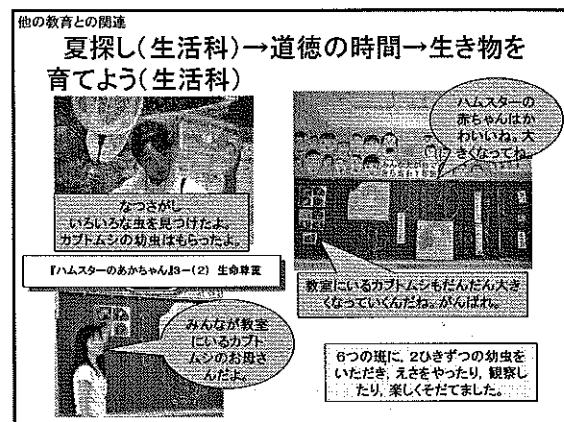
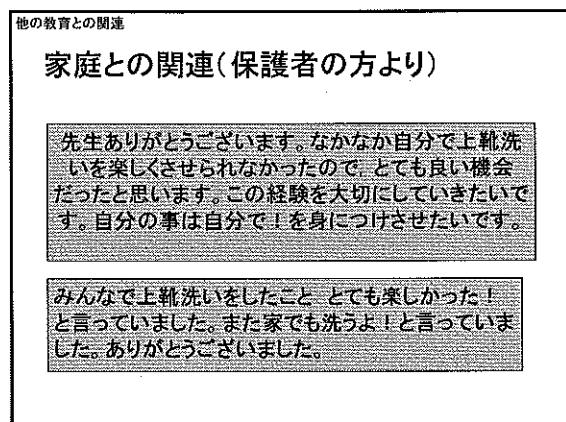
道徳の時間を通して 学校生活に慣れ親しもう(1年生)

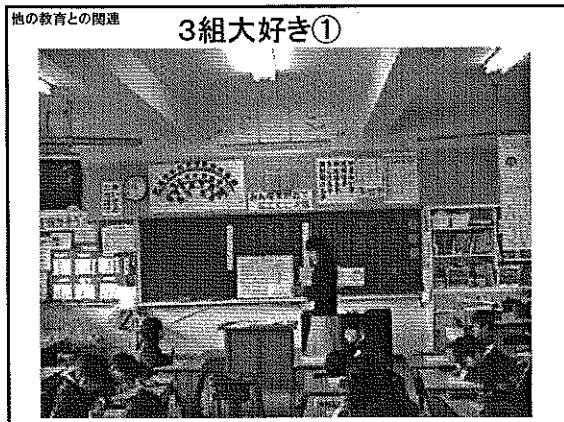


他の教育との関連

道徳の時間と 教科との関連







他の教育との関連

学級の歌

一 二年生 大すき
つ田小の二年うめ組は
やさしい心をもつて
だれかが こまつり
すぐに かけより たすけます
べん強だつて 教え合つ
あたたかい 心だね やさしい

二 二年生 大すき
つ田小の二年うめ組は
いつもいっじょに あそぶんだ
チャイムで 休けい はじまると
すぐに お外に とびだして
サッカー ドッジ おにじつ
元気だよ 元気だよ パワフル二年生

三 二年生 大すき
つ田小の二年うめ組は
え顔がいっぱい あふれてる
たまには けんかも するけれど
かいけつしたら すぐえ顔
みんな にっこり なかなおり
わらい声 ひびいてる なかよし二年生



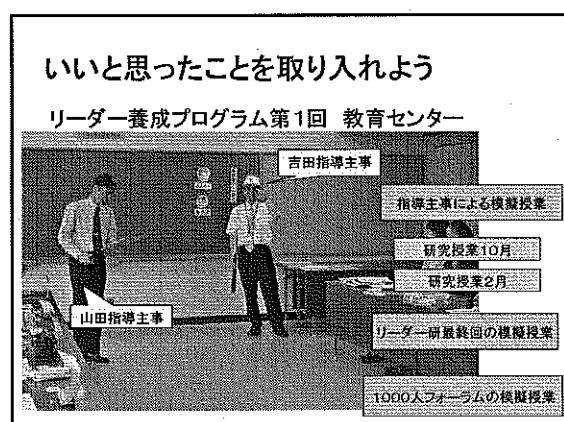
自己研修 1. 道徳と向き合う

- 道徳教育推進リーダー養成プログラム(H18)
- 中央指導者研修(H19)

必要にせまられて ↓ 自分にできること

●道徳の時間 1時間1時間の充実
まずはやってみよう

いいと思ったことを取り入れよう



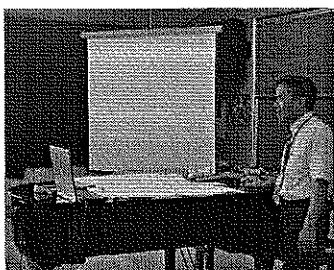
いいと思ったことを取り入れよう

リーダー養成プログラム第2回 中之町小学校

資料を覚える 子どもを鍛える

いいと思ったことを取り入れよう

リーダー養成プログラム第3回 大野東中学校

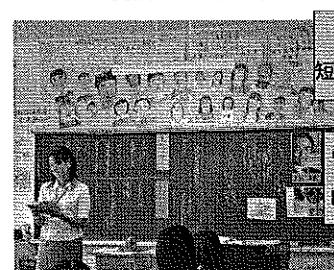


映像

音楽の持つ力の大きさ

いいと思ったことを取り入れよう

リーダー養成プログラム第5回 本地小学校

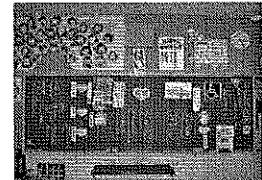


子どもの意見を
短い言葉にまとめること

ワークシートを書く時
BGMを使用

いいと思ったことを取り入れよう

リーダー養成プログラム第7回 高屋東小学校

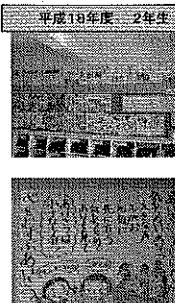
心情カラーカード

整理された考えられた板書

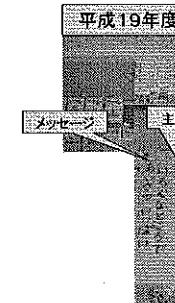
先生と目が合っていますか？

いいと思ったことを取り入れよう

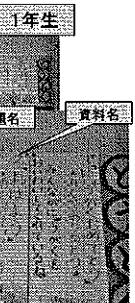
学習のあしあと



平成18年度 2年生



メッセージ



主題名



資料名

いいと思ったことを取り入れよう

- ①センター研修
- 資料の整理 (A3の透明の袋)
- ②道徳 県大会 川尻小学校
- 心情曲線 道徳ドキュメントの録画
- ③大野西小学校
- 低学年の動作化
- ④中央研修
- 書籍(道徳と特別活動)
- ⑤リーダー研
- 道徳通信



自己研修

2. これから

道徳の時間 1時間1時間の充実

- ★道徳通信
- ★授業記録(映像, 写真, 文書)
- ★資料の保存
- ★書籍
- ★資料の収集

広島にて

- 文部科学省教科調査官 永田繁雄先生
広島県小学校道徳教育研究大会
11月22日
- 文部科学省教科調査官 谷田増幸先生
道徳教育推進リーダー養成プログラム
2月15日
- ミュージシャン 大野靖之さん
広島教育の日フォーラム 11月4日

昨年度

- 年賀状
子どもと向き合う時の姿
勢を学ばせていただいています。
心のやさしさの大切
さを岸先生から学んで、
○○は、とてもやさしい子
に育ってきました。ありがとうございます。
- 道徳通信の感想
子ども達が書いた日記を
読んでいると、涙が出そう
になりました。お母さん達
の心はぽっかぽっかです。
(41号を読まれて)
- どうしても道徳の授業は受けたい
●3分の1ほどの児童が、2学期の
振り返りの作文のなかに道徳のこ
とを書いていた。
- 道徳の授業が全員が好き
- 保護者からのお手紙、年賀状

